

O-SCP

OIL-SPILL CONTAINMENT PLATFORM

組立手順

1

O-SCP の低い短辺から自然排水が行われるように設置計画を行ってください。排水は、側溝や開放された排水エリアへ流れる構成が推奨されます。この側面は排水側として機能するため、車両の乗り入れは避ける必要があります。同時に、反対側の短辺から安全に車両が出入りできるよう計画してください。現場条件によっては、両側面からの進入も可能です。

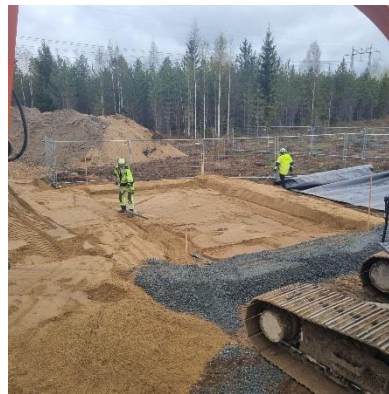


2

設置予定範囲をマーキングします。O-SCP 本体をテンプレートとして使用することで、正しい寸法と配置を確認できます。

3

掘削底面は完全に水平でなければなりません。勾配があるとシステム機能へ悪影響を与える可能性があります。



重要！ O-SCP 下部の掘削底面は完全に水平でなければなりません。底面の傾きは機能や水位制御へ悪影響を与える可能性があります。

次のページ→

4

排水側が掘削の低い側へ向くように O-SCP を配置してください。
45度法面への配置は以下の通りです。

- 45度の折り返し部分は3辺でシート端から約55 cm
- 排水側ではシート端から約35 cm

仕切り壁が垂直かつ安定していることを確認してください。



5

O-SCP 周囲に安定した45度法面が形成されるよう、外側を埋め戻してください。
3つの高い側面は通常、掘削底面から約40 cmまで構築し、低い排水側は約25 cmまで構築します。



6

O-SCP 全体へ、8-16 または 16-32 の碎石を約20~25 cmの厚さで充填してください。
碎石層は排水側の高さまで構築します。



7

以下のような耐荷重性かつ透水性の材料で最終埋め戻しを行います。

- 0-16
- 0-32
- 碎石

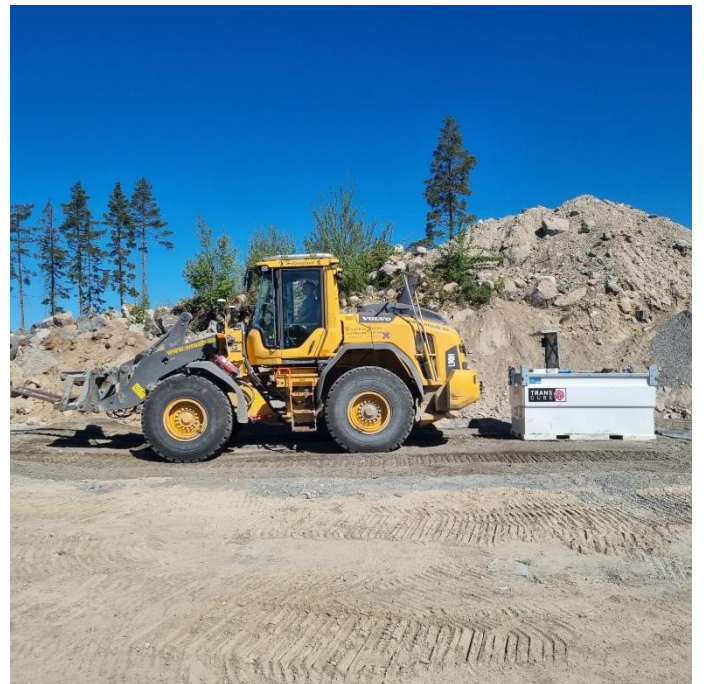
排水側は推奨構造に従って碎石で支持してください。
完成後の地表面は周囲地盤と同じ高さにし、構造へ過度な負荷を与えず安全に車両が出入りできるようにしてください。



追加情報

- 下部へ碎石を使用した場合、システムは約2000～2500リットルの油または軽油を漏洩なく保持可能です
- O-SCP は厚さ1.5 mmの耐油性 HDPE 樹脂で製造されています
- システムは継続的に水を分離・排水するため、通常は屋根構造を必要としません
- 油や軽油による汚染が確認された場合、汚染された材料を直ちに除去し、適用される環境・廃棄物規制に従って処理してください。その後、新しい材料を再充填してください
- 本製品は2025年承認のスウェーデン特許により保護されています
- 通常、設置に建築許可は必要ありませんが、施工前に現地規則および設置条件を必ず確認してください

例:



8 x 5 m

12 x 5 m